

(競技について) 注意事項 (監督会議確認事項)

【競技について】

- ① 開会式についてプログラムの8番目(トラック・フィールド)までは、開会式に参加しなくてもよい。
(アップの時間を考慮します。)ニ重線でプログラムに掲載。
- ② 800mのスタートですが、人数によって2段スタートで実施します。学年によって人数が異なるので17名以上の場合は2段スタートで行います。選手に伝えてください。プログラムを確認して下さい。第2コーナー(フラッグ)からオープンレーン。
※今回2段スタートはありません。
- ③ 決勝進出者は上位8名とします。(○着+○)はありません。タイムレース上位8名となります。
- ④ 2種目以上出場する選手で、時間が重なる場合は必ず審判に申し出て行くようにしてください。
また、2種目同時出場届け出用紙に記入後大会当日8:00までに競技者係に提出して下さい。
基本的にトラック種目が優先的に行われます。しかし、フィールド種目の予選の時点までに戻って来ない場合は記録なしということになります。指導の方よろしくお願ひいたします。
※例)幅跳び:1ラウンドの最終試技者が終わっていたら、2ラウンドの試技からスタート
- ⑤ 招集完了時刻までには、招集場所(100mスタート地点後方)に集まるように指導してください。招集完了時刻までに来ない場合は棄権とみなします。指導の方、よろしくお願ひいたします。
※招集完了時刻の20分頃前から招集開始します。
- ⑥ アップ会場の件に関してですが、アップは基本的に多目的広場(競技場の東)でお願いいたします。(雨天の場合は屋内施設競技場でお願いいたします。スパイク走は禁止)
- ⑦ フィールド内と本部席前は横切らないように指導お願いいたします。ゴールした生徒は遠回りしてスタート地点に戻るようしてください。
- ⑧ 3位入賞の生徒は表彰がありますので準備をして下さい。次の競技が控えている場合は代理をいかせるようしてください。(上ユニホームを着用)
- ⑨ 予選競技の結果は競技場正面玄関入り口左側通路に貼り出しますので各学校でご覧ください。
※混雑を避けるため、監督、マネージャーのみで確認をお願いします。
※後日、ホームページにて掲載予定ですが遅くなる場合もあります。
- ⑩ 決勝進出者が同タイム(予選の8位と9位のタイムが同タイムの場合)は監督が抽選して決定したいと思います。放送にて本部に呼び出します。(手動のため)10分の1秒まで
- ⑪ 競技者の携帯電話、通信機器等でのやりとりは禁止、水分の手渡し等も禁止されています。
※コーチボックスからアドバイスをお願いします。
- ⑫ ジャベリックスローの競技に関してですが、中体連の方で準備しますので、競技場内(競技)には持ってこないようしてください。(練習用の400gと検定用の300gの区別がつかないため)
- ⑬ リレーのオーダー用紙は招集完了1時間前に必ず提出してください。
オーダー用紙は中体連ホームページへ事前にアップします。パソコンでの入力も可能とします。また、監督会時にも配布したいと思います。事前の準備をよろしくお願ひいたします。
(提出しない場合は棄権とみなします。)※提出場所は競技者係り(最終コール場所)をお願いいたします。
- ⑭ リレーのテイク・オーバー・ゾーンは30mとなります。
- ⑮ リレーのマーカーは基本的にテーピングとし、その他のものを使用する場合は監督会で確認する。
- ⑯ 出発は音が鳴ってからの出発と停止状態の指導をお願いします。(イングリッシュコール)
- ⑰ 共通男子3000m走で給水地点を設けます。バックストレッチ中央(4レーン)
- ⑱ 競技者の変更がある場合は、競技者変更用紙に記入して監督会議終了後に提出してください。
- ⑲ 本大会において、シューズの厚底規制は行わない。
※県大会では規定があります。(別紙参照)
- ⑳ 時間の都合上、パスラインを設定してあります。ジャベリックスローと走幅跳、砲丸投でパスラインを設けます。
※投擲種目(砲丸、ジャベリックスロー)の場合はパスラインより上の記録で更に自分の当日の最高記録をうわまわらなければ、計測はしません。

各競技のパスライン

【ジャベリックスロー】

○男子 40m ○女子 25 m

※プログラムは男女別々で競技を進行します。全競技者の記録を測るとかなりの時間がかかり、例年リレー競技にも影響しています。今回はすべての競技者にパスラインを設定し、記録をクリアしなければ記録なしということになりますのでご理解頂きますようよろしくお願いいたします。(ちなみにジャベリックの場合、男女合計で50名程度の選手が出場します。1人あたり約1分程度と考えると1回目の試技だけで約50分かかることになります。)

※1回目から、パスラインを超えないと記録は測定致しません。ただし、投擲種目に関しては、8位以降の選手の記録は2回目からは計測しない場合もあります。

【走り幅跳び】

[共通男女] ○男子 4m80cm ○女子 3m50cm

※1回目の試技は全員が記録を測定します。2回目以降はパスラインに準じて行います。

【砲丸投げ】

[共通男女] ○男子 8m00cm ○女子 7m00cm

※ジャベリックスローとは若干違いますが、全員の1回目の試技は計測しますが、2回目の試技からはパスラインを設定して上記の記録をクリアできない場合は計測しません。なお、1回目の試技でファールになった場合も2回目の試技ではパスラインを設定して同様に行います。ご理解ください。例年、時間が1時間程度遅れています。

※1回目の試技は全員が記録を測定します。2回目以降はパスラインに準じて行います。

ただし、投擲種目に関しては、8位以降の選手の記録は2回目からは計測しない場合もあります。

【その他確認事項】

- ①ユニホームの着用についてですが、基本的にタイツ(スパッツ)はユニホームからでないようにしてください。(スパッツか短パン(陸上用の短パンもしくは体育着)のいずれかにしてください。)
※チタンアクセサリ等も県大会では禁止していますので、着用しないように指導してください。
- ②スパイクのピンですが、2段ピン・9mm以下を使用してください。
- ③生徒指導(身なり等)に関しては、各学校対応とします。(生徒指導で県大会出場に影響がないようにお願いします)
- ④砲丸投、棒高跳に関しては、非採点競技となります。県大会も同様に行いますので、確認をお願い致します。

【県大会への選手選考について】

(1) 閉会式終了後、第4回理事会・陸上競技専門部会・監督会を持ちます。また、県大会への選手選考も行いますので選考にかかる監督も参加下さい。(基本的には、申込時にデータで提出されている申込個人で確認します。離島校等で参加が厳しい監督は、連絡が付くようお願いいたします。)

(2) 各種目上位2名が推薦されます。しかし、種目によって辞退が出た場合は、3位又はその下の順位が推薦されることとなります。(リレー以外は他種目からの推薦はなし)各校監督は、出場選手へ事前の県大会参加意思の確認及び、種目終了時の県大会出場確認を確実にお願いします。

※特に大会後の監督会議に参加が厳しい離島校は、電話での確認となり、毎年本人確認に時間がかかります。閉会式までに各種目で8位以内の場合、県大会意思を確認しておいてください。

※閉会式後の監督会までに入賞者の辞退報告があれば助かります。

(例)

①100mと高跳び2種目で2位。県大会は高跳び1種目で参加。

→100mの3位を繰り上げ推薦。しかし、3位が事前に県大会不参加意思。

以降、4位、5位の順に推薦を行う。

☆この際、本人意思確認作業が大変となります。そこで事前に8位入賞時に県大会参加意思確認をしておいてください。

②400MRの県大会の推薦に関しては、原則として優勝校はAチームとして単独チームでの出場になります。Bチームに関しては、単独チーム(2位)もしくは、100m走の結果を参考に選考を行います。

但し、100mの8位入賞でもリレーに選ばれない事があります。

※8位入賞でリレーメンバー確定ではありません。ただし、逆に選ばれる可能性もありますので、競技終了後に県大会出場意思確認をお願いします。

※共通種目においては200mの上位に入賞した選手からもリレーに選考される場合もあります。

※不明な点は学校判断ではなく、是非事務局に確認・相談をお願いします。

(3) 沖縄県大会においてはシューズの規制があります。選考された選手に周知をお願いします。(別紙参照)

【 バックストレッチ (外側) アップ会場及び時間帯 】

- ①基本的にアップ会場は多目的広場にて行う。しかし、オールウェザーが無い場合、競技場内のバックストレッチにて行う事を認める。
- ②周回を伴う競技時は、使用禁止。
- ③バックストレッチの外側で行う際は、下記の時間帯を守り使用すること。
(開会式の最中は使用禁止、4×100mRの時間帯も使用禁止)
※200m 走の時間帯は南側バックストレッチを使用する。
※棒高跳びの反対側を使用する。(安全面に気をつける) 走る方向を確認。
※大会当日の風向きを考慮し、北側を使用する。風向きによっては反対側に変更する場合もある。
トラック競技及び棒高跳びに支障のないように対応する。

